

ストレスから解放される「サードプレイスオフィス」で働くポイントとは？

新型コロナウイルスの影響により、テレワークなどの新しい働き方が定着してきている中、自宅でもオフィスでもないサードプレイスのニーズが高まっています。この記事では、サードプレイスオフィスの推進をスムーズに進める上での課題とその対応策についてをご紹介します。

「サードプレイスオフィス」が提唱される背景

新型コロナウイルスの影響もあって、テレワークの導入が急速に拡大しました。反面、テレワークでは生産性が思うように向上しないなどの課題も浮き彫りになっています。

自宅勤務の課題

(社員側)

- ・オン/オフの切り替えが難しい
- ・孤独を感じやすい

…etc

(企業側)

- ・情報共有の停滞
- ・セキュリティリスクが高まる

…etc

そうした課題が浮き彫りになる中、自宅から通いやすい場所にあることに加え、仕事とプライベートの区別がしやすい「サードプレイスオフィス」が注目を集めています。自分が落ち着ける空間で仕事に集中でき、生産性の向上やストレスの軽減が期待できるからです。



サードプレイスオフィスは、自宅(ファーストプレイス)や職場(セカンドプレイス)以外で、心地よく働ける第3の場所を表します。代表的なサードプレイスには、カフェやコワーキングスペースなどがあります。

「サードプレイスオフィス」の推進の秘訣は、コミュニケーションの活性化にあり！

「サードプレイスオフィス」とは言え、対面で人と会う機会が減ることに変わりはありません。そのため、コミュニケーション不足が懸念されます。上司や同僚との連絡をこまめに行ったり、Web会議の機会を増やすなどの工夫も必要です。

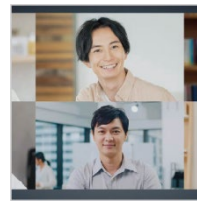
コミュニケーションに必要な環境とは？

弊社でお勧めしているのが、コミュニケーションツールの活用です。会話などの頻度を増やすためのツールと、利用環境の整備があれば、コミュニケーションは活性化できると考えます。

では、どのようなツールを選べば良いのか？と、悩まれると思いますが、まずは、ITツールの3大要素である「Web会議システム」「ビジネスチャット」「タスク管理」が備わっているツールを選んでいただくことをお勧めします。

それが「Sharewind」です。チャット/オンライン会議/タスク管理の全てをSharewindで利用できるほか、Webブラウザで利用できるのも、導入/運用の手間が掛かりません。

— ITツールの3大要素 —



Web会議システム



ビジネスチャット



タスク管理



(チャット画面例)

チャットでは絵文字も活用できます。気軽にリアクションが可能ですので、メールと比べて返信のハードルが下がります。

今後もテレワークやサードプレイスオフィスの導入が増加する中、対面でのコミュニケーションが少なくなる環境も増えてくると考えられます。そのため、最適なコミュニケーションツールの選択/導入が必要不可欠になると考えられます。



以上が、弊社独自の視点を基にした「サードプレイスオフィスで働くポイント」の内容となります。ご紹介する内容は、あくまでも一例ですが、ご参考にしていただくと幸いです。

お客様の悩み解決をサポートするツールをご紹介

弊社が提供するWebコミュニケーションサービス_Sharewindは、ツールの三大要素「Web会議システム、ビジネスチャット、グループウェア」の全てを有し、誰でもお手軽にはじめられます。この機会に「Sharewind」のご利用をご検討ください。

Sharewindの詳細など詳しくは
今すぐWebでチェック！



<https://www.iwatsu.co.jp/sharewind/>